



きつたりすず みず 切立泉の水

～令和7年度選定～ Googleマップ

最上町大字満澤

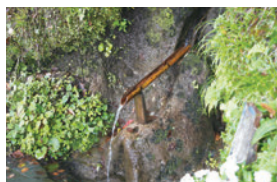


〔管理者〕 渡辺高義 〔保全団体〕 中満沢部落会

ポイント

JR最上駅から県道262号線を南に車で5分、山峡の美しいのかな満澤地区に湧いており、地元の小学生が手がけた可愛らしい看板が目印になっている。この湧水は集落内の幹線道路沿いの岩の裂け目から湧き出し、切り立った岩肌を伝い竹製のパイプから流れ落ちる。湧水量、水温は四季を通して一定で、干ばつの時でも枯れることがなく、水道のない時代から生活用水、農業用水などに利用されている。

また、近くの旧満沢小学校を活用した「みつざわ未来創造館らいず」には地元のお母さん方が営む農家レストラン「たらふく工房」もあり、地元の食材を使った四季の恵みを味わうことができる（完全予約制）。



湧出口



「たらふく工房」の郷土料理

アクセス (北緯38.729409°、東経140.511323°)

最上駅から県道63号線を南に進み、県道262号線との交差点を右折し南に3km程進むと山肌から湧いており、「切立泉の水」の大きな看板が目印となっている。

付近に駐車場はなく、路側帯に駐車する際は注意が必要である。

